

(参考) 距離減衰の計算方法 (例)

打音、プレス音等については点音源としての減衰があり、撚糸機、織機等による音については線音源としての減衰があります。

機械の設置場所から直近の敷地境界までの距離 (r_2) を求め、次式にあてはめて減衰値を算出してください。なお、点音源、線音源に分類できない機械施設については、点音源と線音源の中間値をとってください。

r_1 : 指定施設の発生源での騒音レベル (d B) を測定した際の発生源からの距離 (単位 メートル)

r_2 : 指定施設から敷地境界までの距離 (単位 メートル)

①点音源 : 打音などのように点とみなされる状態で音が発生している場合

$$\text{減音量} = 20 \times \log_{10} \left(\frac{r_2}{r_1} \right)$$

②線音源 : 一列に並んだ機械、道路の交通騒音などのように、音源が長い線状をなしている場合

$$\text{減音量} = 10 \times \log_{10} \left(\frac{r_2}{r_1} \right)$$